

事務事業評価表 平成24年度

政策 明日につながる産業の振興
 施策 就業環境の整備
 基本事業 就業機会の確保

事業名 **緊急雇用創出事業 (やすらぎ苑環境整備事業)**

[0899]

部名	生活環境部	事業開始年度	平成22年度	実施計画事業認定	非対象
課名	市民生活課	事業終了年度	平成23年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 墓苑 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 墓地内の環境整備をすることで、 墓地利用者が安らぎを感じ、また安全に利用できるように するとともに市内の雇用の創出を図る。
意図	(事務事業の内容、やり方、手段) 墓所内通路の整備 手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	墓苑数	箇所		1	1	0
対象指標2						
活動指標1	通路延長	m		5,000	840	0
活動指標2						
成果指標1	雇用者数	人		5	5	0
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	4,632	4,969	0
正職員人件費 (B)		千円	0	2,418	2,809	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	7,050	7,778	0

費用内訳	
23年度	委託料 4,969千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始
背景

事業を
取り巻く
環境変化

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由
・
根拠は？

墓地、埋葬等に関する法律に基づく施設

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

墓苑内の環境を整備し、安らぎと安全に利用される。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由
・
根拠は？

墓地内及び墓苑通路の排水機能がよくなり、降雨時の冠水が防止できる。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

降雨時の冠水の防止及び墓参者の安全の確保ができる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある

ない

理由
・
根拠は？

日常の維持管理が必要である。